平成29年３月期　決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年５月10日

上 場 会 社 名	株式会社大冷	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	2883	URL	http://www.dai-rei.co.jp
代　表　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名) 齋藤　修	
問合せ先責任者	(役職名) 常務取締役管理統括本部長	(氏名) 黒川　岳夫	(TEL) 03(3536)1551
定時株主総会開催予定日	平成29年６月20日	配当支払開始予定日	平成29年６月21日
有価証券報告書提出予定日	平成29年６月21日		
決算補足説明資料作成の有無	：無		
決算説明会開催の有無	：有　（ 機関投資家、アナリスト向け ）		

（百万円未満切捨て）

１．平成29年３月期の業績（平成28年４月１日～平成29年３月31日）

（１）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年３月期	27,104	△1.5	1,270	8.6	1,282	8.8	867	10.6
28年３月期	27,508	1.2	1,169	△23.2	1,179	△22.3	784	△23.8

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円　銭	円　銭	%	%	%
29年３月期	144.36	―	12.9	12.8	4.7
28年３月期	130.57	―	12.6	12.5	4.3

（参考）持分法投資損益　29年３月期　―百万円　28年３月期　―百万円

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
29年３月期	10,016	6,969	69.6	1,160.02
28年３月期	9,546	6,431	67.4	1,070.42

（参考）自己資本　29年３月期　6,969百万円　28年３月期　6,431百万円

（３）キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年３月期	976	△135	△346	2,356
28年３月期	335	6	△346	1,862

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向	純資産配当率
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	百万円	%	%
28年３月期	―	―	―	55.00	55.00	330	42.1	5.3
29年３月期	―	―	―	55.00	55.00	330	38.1	4.9
30年３月期(予想)	―	―	―	55.00	55.00		37.8	

３．平成30年３月期の業績予想（平成29年４月１日～平成30年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
第２四半期(累計)	13,738	△0.6	544	△11.0	546	△11.3	373	△10.6	62.14
通期	27,850	2.7	1,270	△0.0	1,275	△0.6	874	0.8	145.47

※　注記事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（２）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年３月期	6,008,300 株	28年３月期	6,008,300 株
②　期末自己株式数	29年３月期	27 株	28年３月期	27 株
③　期中平均株式数	29年３月期	6,008,273 株	28年３月期	6,008,282 株

※　決算短信は監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．経営成績等の概況（１）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 2
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 2
（４）今後の見通し …… 3
（５）継続企業の前提に関する重要事象等 …… 4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 4
３．財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）貸借対照表 …… 5
（２）損益計算書 …… 8
（３）株主資本等変動計算書 …… 9
（４）キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（会計方針の変更） …… 12
（セグメント情報等） …… 12
（持分法損益等） …… 12
（１株当たり情報） …… 12
（重要な後発事象） …… 12

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当期における我が国経済は、政府の経済政策を背景に企業収益の改善や雇用情勢の持ち直しがみられるなど、緩やかな回復基調が続いているものの、新興国の景気減速や英国のＥＵ離脱問題、米国の大統領選挙後の株価や円相場の急激な変動など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内食品業界におきましても、消費者の低価格志向は強まっており、厳しい環境が続いております。

このような状況のもと当社は、大手ユーザーとの取組み強化や新商品の販売を全社一丸となって取り組むとともに、円高による原価の低減や新規取引先開拓など収益力の向上に取り組んでまいりました。以上の結果、骨なし魚事業におきましては、新魚種の導入や大手問屋ＰＢ商品の販売強化によりシェア拡大を図りましたが、主要な販売先の購買方針変更による売上減少が影響して売上高12,329,036千円（前年同期比5.6％減）、ミート事業におきましては、「楽らく匠味シリーズ」の販売が引き続き好調に推移したことにより売上高2,814,799千円（前年同期比2.9％増）、その他事業におきましては、新商品の販売強化や大手ユーザーとの取組み強化が寄与して売上高11,960,999千円（前年同期比2.2％増）となりました。これにより当期の売上高は27,104,835千円（前年同期比1.5％減）となりました。

損益面につきましては、一部指定替え上場手数料や基幹システム更新による減価償却費の増加があったものの、原価の低減に取り組んだことにより、営業利益は1,270,260千円（前年同期比8.6％増）、経常利益は1,282,946千円（前年同期比8.8％増）、当期純利益は867,341千円（前年同期比10.6％増）となりました。

（２）当期の財政状態の概況

（資産の部）

当期の総資産は469,717千円増加し10,016,615千円となりました。これは主にソフトウェアが27,274千円減少した一方で、現金及び預金が494,728千円、売掛金が56,752千円増加したことによるものです。

（負債の部）

負債合計は68,579千円減少し3,046,906千円となりました。これは主に未払法人税等が112,034千円増加した一方で、未払金が196,711千円、買掛金が45,086千円減少したことによるものです。

（純資産の部）

純資産合計は538,297千円増加し6,969,708千円となりました。これは主に配当金の支払を330,455千円行った一方で、当期純利益を867,341千円計上したことにより、利益剰余金が増加したことによるものです。これにより自己資本比率は69.6％となりました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

（単位：千円）

	平成28年３月期	平成29年３月期	差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	335,614	976,557	640,942
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,254	△135,604	△141,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	△346,091	△346,042	48
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,270	△181	1,088
現金及び現金同等物の増減額	△5,492	494,728	500,221
現金及び現金同等物の期末残高	1,862,266	2,356,995	494,728

営業活動によるキャッシュ・フローは、976,557千円の収入（前期は335,614千円の収入）となりました。税引前当期純利益が1,295,780千円、未払消費税等の増加が75,150千円、法人税等の支払が334,960千円ありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、135,604千円の支出（前期は6,254千円の収入）となりました。貸付金の回収による収入が250,000千円あった一方で、無形固定資産の取得による支出が130,400千円、貸付けによる支出が240,000千円ありました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、346,042千円の支出（前期は346,091千円の支出）となりました。配当金の支払が330,455千円ありました。

以上の結果、当期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ494,728千円増加し2,356,995千円となりました。

(参考)　キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成25年３月期	平成26年３月期	平成27年３月期	平成28年３月期	平成29年３月期
自己資本比率（％）	38.5	48.8	64.1	67.4	69.6
時価ベースの自己資本比率（％）	―	―	―	102.3	108.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（％）	89.8	196.0	21.3	17.5	4.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	60.7	64.9	112.3	―	―

（４）今後の見通し

a. 売上高

＜骨なし魚事業＞

次期につきましても他社商品との販売競争が見込まれるものの、骨なし魚トップシェア企業としての地位確保とシェア拡大に向けて、新商品骨取り魚の取組みとベトナム生産工場の拡充により仕入価格のコストダウン強化を図ってまいります。これにより売上高は12,420,907千円（前期比0.7％増）を予定しております。

＜ミート事業＞

主力商品である「楽らく匠味シリーズ」につきまして、完全調理品や加熱済み商品の開発によって調理の人手不足に対応した商品の充実を図り、販売強化を図ってまいります。これにより売上高は2,940,261千円（前期比4.5％増）を予定しております。

＜その他事業＞

次期につきましては、引き続き商品のリニューアルを推進するとともに、ユーザーへの直接販売と新商品の取組み強化により更なる拡販を図ってまいります。これにより売上高は12,488,832千円（前期比4.4％増）を予定しております。

b. 経費

仕入のコストダウンに引き続き取り組んでまいります。また、目標達成賞与などにより人件費の増加を60,000千円予定しております。

以上により、第２四半期累計期間の業績予想は、売上高13,738,292千円（前期比0.6％減）、営業利益544,492千円（前期比11.0％減）、経常利益546,663千円（前期比11.3％減）、四半期利益は373,371千円（前期比10.6％減）となる見込みであります。また、通期の業績予想は、売上高27,850,000千円（前期比2.7％増）、営業利益1,270,000千円（前期比0.0％減）、経常利益1,275,000千円（前期比0.6％減）、当期利益874,000千円（前期比0.8％増）となる見込みです。

なお、当社の商品購買につきましてはすべて国内取引となっておりますが、パートナー工場の約60％が海外で生産しており、商品の仕入価格について間接的に為替の影響を受けております。当社では、１米ドル115円を前提に次期の業績予想を作成しましたが、次期の為替相場が当該前提と異なる状況となった場合、前記の売上高、費用及び利益は、為替相場の変動に応じた影響を受ける見込みであります。

（５）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、当面は日本基準を採用することとしておりますが、海外事業展開の進展状況のほか、国内外の動向も踏まえながら、ＩＦＲＳ適用に関する検討を進めてまいります。

３．財務諸表及び主な注記

（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (平成28年３月31日)	当事業年度 (平成29年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,862,266	2,356,995
受取手形	88,959	82,045
売掛金	4,369,897	4,426,650
商品	1,916,426	1,919,153
貯蔵品	9,046	10,101
前払費用	11,300	11,258
繰延税金資産	24,878	24,786
その他	172,806	156,291
貸倒引当金	△874	△443
流動資産合計	8,454,708	8,986,840
固定資産		
有形固定資産		
建物	489,543	494,971
減価償却累計額	△360,362	△370,096
建物（純額）	129,180	124,875
構築物	1,144	1,144
減価償却累計額	△1,123	△1,127
構築物（純額）	20	16
機械及び装置	29,980	29,980
減価償却累計額	△5,871	△10,702
機械及び装置（純額）	24,108	19,277
工具、器具及び備品	43,816	44,046
減価償却累計額	△18,913	△28,677
工具、器具及び備品（純額）	24,902	15,368
土地	512,259	512,259
リース資産	33,315	33,315
減価償却累計額	△12,072	△17,658
リース資産（純額）	21,243	15,657
有形固定資産合計	711,716	687,454

（単位：千円）

	前事業年度 （平成28年３月31日）	当事業年度 （平成29年３月31日）
無形固定資産		
ソフトウエア	131,526	104,251
リース資産	37,538	27,536
その他	4,828	4,828
無形固定資産合計	173,893	136,617
投資その他の資産		
投資有価証券	16,278	17,993
繰延税金資産	75,081	75,214
その他	122,528	119,805
貸倒引当金	△7,310	△7,310
投資その他の資産合計	206,578	205,703
固定資産合計	1,092,188	1,029,774
資産合計	9,546,897	10,016,615

（単位：千円）

	前事業年度 (平成28年３月31日)	当事業年度 (平成29年３月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,946,200	1,901,113
リース債務	15,587	15,587
未払金	347,609	150,898
未払費用	263,369	279,666
未払法人税等	138,597	250,632
預り金	10,667	8,746
前受収益	807	818
賞与引当金	27,370	29,658
その他	―	69,478
流動負債合計	2,750,210	2,706,599
固定負債		
リース債務	43,194	27,606
退職給付引当金	212,515	202,547
その他	109,565	110,152
固定負債合計	365,275	340,306
負債合計	3,115,485	3,046,906
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,909,825	1,909,825
資本剰余金		
資本準備金	686,951	686,951
資本剰余金合計	686,951	686,951
利益剰余金		
利益準備金	185,083	185,083
その他利益剰余金		
別途積立金	2,100,000	2,100,000
繰越利益剰余金	1,547,989	2,084,876
利益剰余金合計	3,833,072	4,369,959
自己株式	△47	△47
株主資本合計	6,429,802	6,966,689
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,609	3,019
評価・換算差額等合計	1,609	3,019
純資産合計	6,431,411	6,969,708
負債純資産合計	9,546,897	10,016,615

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成27年４月１日 至　平成28年３月31日）	当事業年度 （自　平成28年４月１日 至　平成29年３月31日）
売上高	27,508,621	27,104,835
売上原価		
商品期首たな卸高	1,803,268	1,916,426
当期商品仕入高	23,315,543	22,644,293
合計	25,118,811	24,560,720
商品期末たな卸高	1,916,426	1,919,153
売上原価合計	23,202,384	22,641,566
売上総利益	4,306,237	4,463,269
販売費及び一般管理費		
役員報酬	150,490	156,400
給料	779,145	796,003
賞与引当金繰入額	27,370	29,658
退職給付費用	39,420	44,296
運搬費	637,689	631,582
減価償却費	32,434	61,286
保管費	477,126	477,133
貸倒引当金繰入額	△2,933	△431
その他	996,002	997,079
販売費及び一般管理費合計	3,136,745	3,193,008
営業利益	1,169,491	1,270,260
営業外収益		
受取利息	2,348	2,168
受取配当金	392	238
受取賃貸料	8,976	8,976
その他	4,261	3,966
営業外収益合計	15,978	15,349
営業外費用		
賃貸収入原価	2,200	2,126
為替差損	1,270	181
その他	2,848	355
営業外費用合計	6,319	2,663
経常利益	1,179,150	1,282,946
特別利益		
投資有価証券売却益	6,202	12,833
特別利益合計	6,202	12,833
特別損失		
投資有価証券売却損	152	―
特別損失合計	152	―
税引前当期純利益	1,185,200	1,295,780
法人税、住民税及び事業税	389,113	429,101
法人税等調整額	11,575	△662
法人税等合計	400,688	428,438
当期純利益	784,511	867,341

（３）株主資本等変動計算書

前事業年度(自　平成27年４月１日　至　平成28年３月31日)

（単位：千円）

	株主資本		
		資本剰余金	
	資本金	資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,909,825	686,951	686,951
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			
当期変動額合計	―	―	―
当期末残高	1,909,825	686,951	686,951

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	185,083	2,100,000	1,093,934	3,379,017	―	5,975,794
当期変動額						
剰余金の配当			△330,456	△330,456		△330,456
当期純利益			784,511	784,511		784,511
自己株式の取得					△47	△47
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	―	―	454,055	454,055	△47	454,008
当期末残高	185,083	2,100,000	1,547,989	3,833,072	△47	6,429,802

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	4,829	4,829	5,980,624
当期変動額			
剰余金の配当			△330,456
当期純利益			784,511
自己株式の取得			△47
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△3,220	△3,220	△3,220
当期変動額合計	△3,220	△3,220	450,787
当期末残高	1,609	1,609	6,431,411

当事業年度(自　平成28年４月１日　至　平成29年３月31日)

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,909,825	686,951	686,951
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			
当期変動額合計	―	―	―
当期末残高	1,909,825	686,951	686,951

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	185,083	2,100,000	1,547,989	3,833,072	△47	6,429,802
当期変動額						
剰余金の配当			△330,455	△330,455		△330,455
当期純利益			867,341	867,341		867,341
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	―	―	536,886	536,886	―	536,886
当期末残高	185,083	2,100,000	2,084,876	4,369,959	△47	6,966,689

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,609	1,609	6,431,411
当期変動額			
剰余金の配当			△330,455
当期純利益			867,341
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,410	1,410	1,410
当期変動額合計	1,410	1,410	538,297
当期末残高	3,019	3,019	6,969,708

（４）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 (自 平成27年４月１日 至 平成28年３月31日)	当事業年度 (自 平成28年４月１日 至 平成29年３月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,185,200	1,295,780
減価償却費	34,582	67,195
投資有価証券売却損益（△は益）	△6,050	△12,833
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,374	△431
受取利息及び受取配当金	△2,740	△2,407
賞与引当金の増減額（△は減少）	△504	2,287
退職給付引当金の増減額（△は減少）	8,382	△9,968
売上債権の増減額（△は増加）	△1,132	△49,838
たな卸資産の増減額（△は増加）	△113,150	△3,782
仕入債務の増減額（△は減少）	△196,672	△45,086
その他	△29,675	68,194
小計	873,864	1,309,110
利息及び配当金の受取額	2,740	2,407
法人税等の支払額	△540,991	△334,960
営業活動によるキャッシュ・フロー	335,614	976,557
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,900	△30,827
無形固定資産の取得による支出	△1,328	△130,400
投資有価証券の取得による支出	△1,027	△848
投資有価証券の売却による収入	15,884	14,000
貸付けによる支出	△210,000	△240,000
貸付金の回収による収入	230,000	250,000
その他	△375	2,472
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,254	△135,604
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△15,587	△15,587
自己株式の取得による支出	△47	―
配当金の支払額	△330,456	△330,455
財務活動によるキャッシュ・フロー	△346,091	△346,042
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,270	△181
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,492	494,728
現金及び現金同等物の期首残高	1,867,759	1,862,266
現金及び現金同等物の期末残高	1,862,266	2,356,995

（５）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号　平成28年６月17日）を当事業年度に適用し、平成28年４月１日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

（セグメント情報等）

（セグメント情報）

当社の事業セグメントは、業務用冷凍食品卸売事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（持分法損益等）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

（１株当たり情報）

	前事業年度 （自　平成27年４月１日 至　平成28年３月31日）	当事業年度 （自　平成28年４月１日 至　平成29年３月31日）
１株当たり純資産額	1,070.42円	1,160.02円
１株当たり当期純利益金額	130.57円	144.36円

（注）１．潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
２．１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 （自　平成27年４月１日 至　平成28年３月31日）	当事業年度 （自　平成28年４月１日 至　平成29年３月31日）
当期純利益(千円)	784,511	867,341
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る当期純利益(千円)	784,511	867,341
普通株式の期中平均株式数(株)	6,008,282	6,008,273

（重要な後発事象）

該当事項はありません。